

ABA新聞

編集
株式会社
エイアンドピー
アシスト

しゃぼん玉

11年に発表されたこの歌、生まれて間もなく100年になる。

もう70年以上も昔になるが、洗面器に石けんを溶いてシャボン玉をつくって遊んだものだ。石けんが悪いか溶かし方が足りないのか、それとも、妻わらのストローがよくなかったのか。ポタポタ滴ばかりが落ちてよく飛ばなかった。それからずっと後になって、娘が生まれたときには溶液とストローがセットで売っていた。娘はストローの先から出るシャボン玉に手を叩いて喜び、浮かんで流れるそれを追いついて、はじめて消えるとケタケタ笑って喜んだ。

この歌は、フツと消えてしまったわが子をシャボン玉に託して創ったとも言われるが、他の童謡『あの町この町』『雨降りお月さん』『赤い靴』『七つの子』『青い目の人形』などのほか、「おれは河原の／＼ 枯れすすき……花の咲かない／＼ 枯れすすき」と歌う『船頭小唄』にも、雨情自身の不幸だった人生の寂しさや悲しみがにじみ出ている。

詩人・野口雨情の人生は決して幸せだったとは言えない。父の事業失敗とその死で家督を継ぎ、家を守るために資産家の娘と政略結婚をさせられる。生まれて80日に娘を失い、その後、結婚生活も破綻する。

普通のテンポかゆつくりか。どちらでも口ずさむかはその人によるだろうが、たまに口にする私はいつもスローである。そのとき気がつけば、決まって18年前に逝った妻とその後に亡くなった両親のことを考え、ため息をついている。歌つから思いつくのか思いつくから口ずさむのか。そのあたりははっきりしないが、ただ、そのたびに思いつくのは、亡くなったこの命もたよりなく漂ってフツと消えてしまっただけのしゃぼん玉のようなものだったというところである。

しゃぼん玉 とんだ／＼ 屋根までとんで／＼ こわれて消えた

童謡『シャボン玉』（作詩・野口雨情 作曲・中山晋平）は、日本人が好きな童謡のなかで常に上位にくる歌である。1922（大正

11）年に発表されたこの歌、生まれて間もなく100年になる。

しゃぼん玉 消えた／＼ 飛ばすに消えた

風 風 吹くな／＼ しゃぼん玉

とほつ

この歌は、子どもたちの遊びの歌である。普通のテンポなら「お願い。風さん吹かないで。みんなでシャボン玉遊びをしてるんだから……」と、かわいい子どもたちを思い浮かべるのだが、スローテンポで歌うと、作曲した中山晋平の曲風である賛美歌にも民謡にも似た愁いを帯びた歌になる。

このフレーズも、「安らかに眠っている子を起さないで。そっとしてあげて」とすがっているようにも、「ずっと一緒だよ」と娘に語りかけているようにも聞こえる。

普通の子供たちには決しては幸せだったとは言えない。父の事業失敗とその死で家督を継ぎ、家を守るために資産家の娘と政略結婚をさせられる。生まれて80日に娘を失い、その後、結婚生活も破綻する。

普通の子供たちには決しては幸せだったとは言えない。父の事業失敗とその死で家督を継ぎ、家を守るために資産家の娘と政略結婚をさせられる。生まれて80日に娘を失い、その後、結婚生活も破綻する。

普通の子供たちには決しては幸せだったとは言えない。父の事業失敗とその死で家督を継ぎ、家を守るために資産家の娘と政略結婚をさせられる。生まれて80日に娘を失い、その後、結婚生活も破綻する。

野中 康行

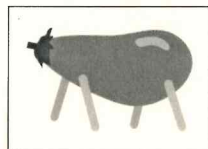
お盆の風習

さんさ踊りは市民に古くから親しまれてきた盆踊りです。残念ながら今年も中止となってしまいました。そんな岩手県にはちよつと変わったお盆の風習があるようです。いくつかご紹介いたします。

◎東北地域「四十八燈 新盆から3年の間、文字通り48本のろうソクを灯してご先祖様を迎える。」
◎花北地域「墓石の上に昆布」
墓石のてっぺんに乾燥昆布を乗せて、水やお茶、日本酒で戻す。

さらにその上に生米も乗せるそうです。

◎宮古地域「松明し」墓前で花火をする風習があります。爆竹やロケット花火などが多く、賑やかにお墓参りをするのでご先祖様が喜んでくれると考えられています。様々な風習がありますが、「子供のころはやってたけど、今は見なくなった」という声がほとんどです。子供たちに語り継ぎ、大切にしていきたいですね。



只今各店の店頭にて「来店アンケート」にお答え頂いたお客様へ、口頭の感謝を込めて、ささやかなプレゼントをご用意しております。皆様の「来店をスタッフ一同心よりお待ちしております。」

2021年6月～
場所：当社各支店
中店頭にアンケートにお答えの方に
抽選でプレゼント

ご来店特典
ハッピーくじ!

自動車保険
自賠責保険
新築のご加入
車検のご相談
運転をやめられた
ための保険あります

火災保険
借家保険
借家保険のご加入
はお済みですか？
おケガの保険が
新しくなりました

生命保険
介護保険
今ご加入の内容を
一緒に確認してみ
ませんか？
新築のご保険を!